ベネシュ機能性健康靴
取扱説明書

このたびは、お買い上げありがとうございます。当社の機能性健康靴をより快適にお使いいただくため、各事項をご理解のうえ、ご使用いただだきますようお願い申し上げます。

※この冊子は大切に保管し、お取り扱い･ご使用の際にご利用ください。

■ はじめてベネシュ機能性健康靴を履かれる方へ

□ 天然内革の靴を履く際は、淡い色のソックスの着用を避けてください。

靴内部の保温効果と湿度調整を高めるため、内革のコーティングをしておりません。雨の日や汗を多くかいたときなど足裏に靴下が染みるほどの水分量があると内革の色が落ち靴下に移る場合がありますのでご注意ください。
※ベネシュの靴を履くと代謝が良くなり普段より足裏に汗を多くかくようになる場合があります。

□ 靴の中底が黒く変色したり、臭う場合があります。

循環機能が改善されるため、足に溜まった老廃物が汗と共に出てきて、内革に吸収されることで生じる好転反応の事象です。

□ 水虫菌が体内に残っている場合、稀に一度症状が出てくる場合があります。

足の保温機能や循環機能が改善されることで、今まで眠っていた水虫菌が出てくる事象です。

□ 靴を脱ぐときは必ず靴ひもをほどき、履くときはしっかり結んでください。

靴ひもをしっかり結び足と靴を一体化すると、靴の中で足がスリップする現象を防ぎ足指を使って歩きやすくなります。また、3つのアーチサポート効果や反射区点の刺激などベネシュの機能を効果的に活用できます。

□ 靴底の鳴き（音）が発生する場合があります。

ベネシュの靴底には金属プレート（シャンク）が内蔵されており、足のアーチを支え、体重がかかっても底に歪みを生じさせない役割を果たします。シャンクは靴底内部にボンドで固定しているため靴の湾曲や温度変化などの理由で稀に剥がれると靴底の鳴きが発生する場合があります。靴底替えを行こなう際メンテナンスできるのでお気軽にお申し付けください。　※空港のセキュリティーゲートで金属反応することがあります。

□ 体調変化や好転反応が一時的に生じる場合があります。

カラダの基礎である足のアーチが崩れた状態で無意識にバランスを取っていた筋肉や骨格の位置から、理想の重心バランスへ整っていく過程で一時的に体調変化（足裏の発熱･多汗症･足首のむくみ･足の静脈の色の変化･喉の渇き･小便が多くなるなど）や好転反応（今まで感じなかった筋肉や関節などの部位からの違和感や痛み）が生じる場合があります。
ベネシュでは独自の足管理施術･運動療法･歩行習慣指導などの付帯サービスによりお客様のお悩みに合わせたサポートを提供しております。お買い求めの販売員へお気軽にお問合せください。

□ 定期的な靴底替えをお勧めしております。

ガニ股歩きや内股歩きなど間違った歩行習慣を続けていると靴底の減り方も不均衡になり理想的な着地や足指を使った3ステップ歩行そしてカラダの重心バランスが維持できない要因になります。頻繁に同じ靴を履かれる方で約3ヶ月～6ヶ月毎の定期的な靴底替えをお勧めします。交換時期には個人差がございますのでお買い求めの販売員へご相談ください。　※靴底替え対象の靴に限ります。

■ 商品や修理に関するお問合せ先

株式会社H.BENESU（エイチ.ベネシュ） アフターサービス係
〒130-0004　東京都墨田区本所4-29-17
【TEL】03-6240-4821　※受付時間：平日午前9時～午後6時まで
【FAX】03-6240-4889　【E-mail】info@benesu.co.jp

Iss B

■ ご使用にあたり

■靴の選び方

○用途に合ったシューズをお選びください。用途や使用環境によって、構造や材質が異なります。
用途や使用環境に合わない靴を履くと破損や怪我の原因になります。

○必ず両足とも室内で試し履きし、数メートル歩いてご確認ください。

○同じサイズ表記の靴でも足の形状や素材･デザイン仕様によって履き心地が異なります。

※一旦外で着用された後、靴ずれなどによる返品交換はできません。
革が馴染むまでの靴ずれ対策など詳しくは販売員へご相談ください。
（返品交換に関する詳細は当取扱説明書内の「補修対象･保障について」をご参照ください）

■着用について

【履き方の注意点】

○ボロネーゼ製法の靴を永く快適にご使用していただく為に、以下の様な履き方をしないようご注意ください。

①つま先でトントンしない。
※靴底が剥がれやすくなります。

②指を靴ベラ替わりにしない。
※内革の縫い目が切れやすくなります。

③かかとを踏まない。
※型崩れして長持ちしません。

【靴ひものある靴について】

○靴ひもは脱ぎ履きする際、毎回しっかり結んでご使用ください。

○靴ひもが長い場合は適切な長さのものに付け替えてご使用ください。

○靴ひもがゆるんでエスカレーターや回転･開閉物などに巻き込まれないようご注意ください。

【ファスナーのある靴について】

○ファスナーは足に沿ってまっすぐに上げ下げしてください。

○ファスナーを急に上げ下げしたり裏当てを挟んだまま上げ下げすると破損する場合があります。

○ファスナーは上端まで確実に引き上げ持ち手を下向きにしてください。
歩行中ファスナーが下がってくるおそれがあります。

【装飾部品の付いた靴について】

○アクセサリーなどの装飾部品は一般のおしゃれ靴と同じ取付方法で作られています。装飾のついた部分を踏んだり、歩行中に引っ掛けるなどの強い衝撃が加わると破損する恐れがありますのでご注意ください。

※特に脱ぎ履き時、ベルトに付いている装飾品を引っ張らないでください。

■ お手入れのしかた

■天然皮革のアッパー（外革）の靴の場合

○硬めのブラシでホコリや泥を落とします。落ちない泥は、布などを水で濡らし固めに絞って拭き取ってください。

○次にクリーナーを布につけ、汚れや古いクリームをしっかり落とします。

○靴の色に合った靴クリームを布に少量取り、薄く伸ばして塗布します。その後、布で仕上げ磨きをしてください。

※水洗いはお避けください。
激しい色落ち、皮革の硬化など変質の原因となります。

■合成皮革のアッパー（外革）の靴の場合

○ぬるま湯につけた柔らかい布で、汚れを落として下さい。

○汚れが落ちにくい時は、靴クリーナーをご使用になり、後はきれいに拭き取ってください。

※水洗いはお避けください。変質の原因となります。

■スエード（ヌバック）のアッパー（外革）の靴の場合

○専用のブラシでやさしく起毛するようにほこりや汚れをかきだします。その後、専用のスプレーをまんべんなく塗布し汚れを予防します。

○部分的に落ちにくい汚れやテカりが出たときは、ワイヤーブラシやサンドゴムでこすってください。（ラム·シープスキンは除きます。）

※水洗いはお避けください。
激しい色落ち、皮革の硬化など変質の原因となります。

■ヌメ革のアッパーの靴の場合

○ヌメ革専用の靴クリームを使ってお手入れします。
やわらかい布に適量をとり、布になじませたあと、塗りこみます。
その後、乾拭きしてください。

※油分がしみ込むので、色が濃くなったりします。

■エナメルのアッパー（外革）の靴の場合

○表面にキズがつかないように注意してほこりや汚れを取り除きます。

○定期的に、エナメル専用のクリームを柔らかい布に取り、全体を磨きます。表面の曇りや汚れが取れて、コーティング効果も得られ、美しい光沢が蘇ります。

※水に強いですが、乾燥には弱くひび割れなどを起こしやすい素材です。低温でのひび割れや高温では表面のウレタン樹脂が溶け出す恐れがあります。さらに、直射日光などで日焼けなどをすると変色しやすい特徴がありますので保管方法には十分注意してください。
※防水スプレーは使用しないでください。

■織布のアッパー（外革）の靴の場合

○スニーカー用洗剤とぬるま湯で汚れをきれいに洗い落とします。

○洗剤が残らないように、充分にすすぎ洗いをして下さい。洗剤が残っていると変色の原因となります。

○風通しの良い日陰を選んで乾燥してください。直射日光·ストーブ·ドライヤー、乾燥機等で乾燥されますと、変形·縮み·変色·ソール剥離の原因となります。また、水洗いで落としきれなかった汚れが急速な乾燥により、部分的に集積したまま乾き、シミ状に浮き出る原因となります。

※お湯（35℃）以上のご使用や、長時間（1時間以上）の浸け置き洗いは避けてください。
※漂白剤や漂白性の強い洗剤をご使用になりますと、変色·褪色を起こす原因となります。
※洗濯機を使用されますと、繊維組織を傷つけることがありますのでご注意ください。

■ 天然皮革について

革は天然素材であり一つ一つの風合い･色･感触などの違いが様々です。シワや傷跡･血管の筋等が見えるのは、まさに天然の証と言えます。
それによって革特有の表情が作られて、人工では表現できない味わい深いもの（個性）となっています。

例えば、一枚の同じ革から作られた靴でも、裁断された革の箇所によって、それぞれの製品の風合いが微妙に異なります。
わかりやすく言えば、革の狭い範囲の中に濃い部分と薄い部分、肌理が細かい部分と、やや粗い部分等があるという状態です。これも革質の不均一が原因ですが、革が天然の素材で工業製品でないかぎりどうしても出てくるものです。

仮に、表面に厚い塗装やコーティングを施すと、今度はせっかくの革の風合いを平準化･単純化してしまい、革らしさを損なうことになります。
逆に言えば、ヌメ革やソフトオイルヌメ革などの自然の風合いを大切にした表面加工の殆ど無い革素材には多少の色ムラ･染めムラはどうしてもつきものです。こうした革を使った製品をもつ場合には、多少の色ムラ･染めムラは当然あるものだとお考えください。

革素材を好まれる方はこうした革の個性を十分に理解し、むしろ好まれる方が圧倒的に多く、一般の方でもこうした革特有の個性への理解も広がっているようです。革の本当の面白さとは、実はこうした個性的な性質を積極的に楽しめることだとベネシュは考えています。

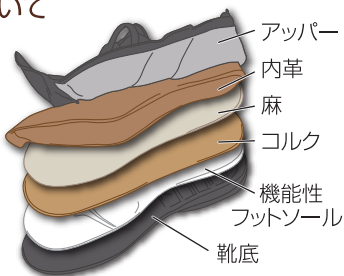
現在の染色技術では、色落ちを完全に止めることは出来ません。天然皮革や織布を使用した商品は、汗や濡れた状態での使用、また乾燥した状態でも摩擦等により色落ちや色移りすることがあります。

ベネシュのボロネーゼ製法で使用している天然内革は、靴内部の保温効果と湿度調整を高めるためコーティングをしておりません。雨の日や汗を多くかいたときなど足裏に靴下が染みるほどの水分量があると内革の色が落ち靴下に移る場合がありますのでご注意ください。
※ベネシュの靴を履くと代謝が良くなり普段より足裏に汗を多くかくようになる場合があります。
汗を多くかく体質の方は、同じ靴を毎日履くのではなく別の靴と最低でも1日おきにローテーションする事をお勧めします。保管の際には靴の内部（特に足先）に新聞紙を詰めて乾かすと内革や麻･コルクなど中底材の耐久性を損なわず永くご使用になれます。

■主な靴の部分の名称について

①アッパー（外革）
②タン（べろ）
③ヒール
④ステッチ（縫い糸）
⑤内革（ライニング）
⑥靴底（アウトソール）
⑦トップリフト（化粧）

■ボロネーゼ製法の靴について

靴と機能性フットソールを一体化するベネシュのボロネーゼ製法は袋状の内革で足を優しく包み込み麻とコルクで保温効果と湿度調整を高める独自の多層ソール構造です。
足が優しく包みこまれる感触とその効果は他に類を見ないこだわりの製法です。

■ 保管方法について

○温度・湿度の低いところで保管してください。
シューズは保管中（未使用を含む）でも自然に劣化し、ソール剥離、変質、破損などします。特に温度・湿度が高いと劣化が進みます。

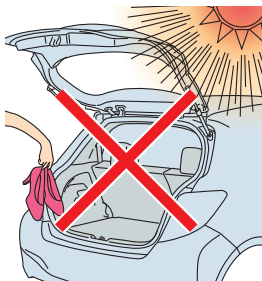
○雨の日や汗を多くかいたときに使用した靴は、汚れを落としたり靴内の湿気を取る処置をしてから保管してください。
カビが発生する可能性があります。

○長期保管する際は風通しのよいところで、色移りを避けるために、他の靴と接触しないよう保管してください。
また、型崩れしないようシューキーパーの使用をお勧めします。

○箱に入れて保管する際は、箱に穴を開けるなどして通気性を確保してください。

○長期保管後のご使用の際は、着用前に必ず異常がないかご確認下さい。

○車内での保管はお避け下さい。
炎天下の車内やトランク内は大変高温になり、短時間で革の劣化・変形・靴底の剥がれなどの影響があります。

※ベネシュの多層ソール構造で麻とコルクを使用し抗菌・防臭の効果は通常歩行時の靴の内部に関することであり、保管状態での防カビ効果を保証するものではありません。

■ 補修対象・保証について

■スニーカー/スリッパの靴底替え

※対象商品に限る

スニーカー（革製）及びスリッパ（革製）の靴底替え（アウトソールの交換）を行います。お買い求めの販売員もしくは弊社アフターサービスセンターにお問合せください。　※合成皮革の靴や運動靴は対象外となります。

■その他の補修について

○ヒール部の破損○装飾品の破損○面ファスナーの交換○ステッチ（縫い目）の補修○ファスナーの補修○外革の補修○内革の補修など
弊社に補修を依頼される場合は、対応可能か否か必ずアフターサービスセンターへお問合せください。状況により補修できない場合があります。尚、弊社の了承なしに送付された商品を返送する場合は着払いとさせて頂きます。

○ヒールリフトやかかと、前底などパンプスやビジネスシューズで使用している一般的な部品はお近くの靴修理店でも補修が可能です。

■靴の保証について

キズやシワ、汚れなどがついた商品の返品交換には応じられません。
※お試し履きの際は室内で丁寧なお取り扱いをお願いします。
通常の使用において品質および構造上の欠陥による不具合があった場合、ご購入後1週間以内は保証交換、3ヶ月以内は無償補修とさせていただきます（補修できない場合は保証交換としその判断は弊社がいたします）。極度な使用やお客様の体質などからおこる摩耗や革の損傷、不適切な使用・保管が原因による損傷は対象外となります。
お買い求めの販売員もしくは弊社アフターサービスセンターにご相談ください。尚、弊社が日本国内で流通した商品のみ対象となります。
※機能性以外の構造は、一般の靴と同じ素材で製作しておりますので同様の保証範囲であることをご了承ください。